

事務事業名		チャイルドシート購入等支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	市民生活部	担当課	交通生活課
	政策	1 安心して安全に暮らせるまちづくり					担当係	生活安全係	担当課長名	菊地昌之	
	施策	2 交通安全・防犯対策の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 交通安全意識の高揚					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	1558	一般	2	1	10	チャイルドシート購入等支援事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H12年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市チャイルドシート着用促進助成要綱					
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
事業区分						事業分類		現金・現物給付事業			
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
チャイルドシートの着用の普及促進を図り、自動車乗車中の幼児の安全を確保するため、チャイルドシート購入費の一部を補助する。また、チャイルドシートの貸出も実施する。			・補助件数は410件補助金の額1,830,300円 ・貸出については、申請者なし								
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
補助件数			件	449	410	450					
補助額			円	1,998,800	1,830,300	2,000,000					
貸出件数			件	0	0	1					
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
① 乳幼児 (交付対象) 乳幼児の保護者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
乳幼児(6歳未満)			人	5,704	5,627	5,579					
目的											
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
① 自動車乗車中の乳幼児を交通事故の被害から保護する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
乳幼児交通事故件数			件	11	12	10					
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
市民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故を減少させる。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
交通事故件数			件	460	437	540					

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	1,999	1,830	2,000					
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	1,999	1,830	2,000	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	2,000	補助金	1,830	補助金	2,000		
	人件費	人	1	1	1					
のべ業務時間	時間	1,000	1,050	1,050						
人件費計(B)	千円	3,891	4,138	4,138	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	5,890	5,968	6,138	0	0				

事務事業名	チャイルドシート購入等支援事業	担当部	市民生活部	担当課	交通生活課	担当係	生活安全係
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成12年4月の道路交通法改正によるチャイルドシート着用義務により、その早急な普及促進を図るため、平成12年度から事業を開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	開始時期に比べるとチャイルドシート着用義務が保護者に浸透しており、チャイルドシートの着用者が増加している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成21年2月議会において、子育て支援策として事業継続及び補助金の増額の要望があった。平成23年2月議会において、補助金の周知方法及び子育て支援策として事業継続について質疑があった。平成24年2月議会において、子育て支援策として事業継続について要望があった。平成26年度外部評価会議、2次評価会議で、補助金を廃止すべきという結果が示された。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	佐野警察署や交通安全関係団体と協力して、チャイルドシート着用の街頭啓発を行った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	チャイルドシート購入費の補助及び貸出を行うことにより、チャイルドシート着用の普及促進が図られ、自動車乗車中の乳幼児を交通事故の被害から保護することにつながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	チャイルドシート購入費の補助及び貸出を行い、チャイルドシート着用の普及促進を図り、自動車乗車中の乳幼児を交通事故の被害から守ることは、交通安全対策の点からも市の重要な責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	この事業は、チャイルドシート購入費の補助及び貸出を行い、自動車乗車中の乳幼児を交通事故から保護する目的で実施しているため、対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	多くの市民にチャイルドシートの重要性は認識されており、市内におけるチャイルドシートの着用率は高い水準にある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
	類似事務事業はない	理由・改善案	* 類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	チャイルドシート着用事業は、ドライバーがチャイルドシートが、子どもを交通事故から守ると意識が浸透すれば、この事業を廃止することにより、削減ができる。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	この事業は補助事業のため、負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	この事業は、平成12年の道路交通法改正によるチャイルドシート着用が義務づけられた。チャイルドシート着用が幼児を守ると意識がドライバーに浸透すれば、廃止できる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
<p>廃止</p> <p>* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)</p> <p>チャイルドシート着用の重要性は、多くの市民に認識されており、補助金を交付して普及促進を図るという目的は達成されたと考えられるため、平成27年度末で廃止。</p>	<p>廃止・休止の場合は、記入不要</p> <p>×の領域は改革改善ではない。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	<p>補助事業廃止をPRすることが必要になる。</p>
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持			×																					
	低下		×	×																					